

本書のとおり、相違ありません。

申請者

住所 _____

氏名 _____ 印

（表1：売上高が減少している指定業種）

a. 売上高が減少している指定業種（※1、※2）	b. 令和元年12月の売上高	c. 最近1か月の売上高	d. 減少額
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
合計	円 【B】	円 【A】	円

※1：認定申請書の表には、a. 欄に記載する指定業種（日本標準産業分類の細分類業種名）と同じ業種を記載。a. 欄には売上高が把握できている指定業種のみ記載でも可。

※2：指定業種の売上高を合算して記載することも可。

（表2：企業全体の令和元年12月の売上高）

企業全体の令和元年12月の売上高【C】	円
---------------------	---

（1）最近1か月間の売上高

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【C】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

（表3：Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高）

Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高【D】	円
--------------------------------	---

（2）最近3か月間の売上高の実績見込み

$$\frac{【B \times 3】 \text{円} - 【A + D】 \text{円}}{【C \times 3】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(表4 : Aの期間に対応する企業全体の売上高)

Aの期間に対応する企業全体の売上高【E】	円
----------------------	---

(3) 企業全体の最近1か月間の売上高の減少率

$$\frac{【C】 \text{円} - 【E】 \text{円}}{【C】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(表5 : Eの期間後2か月間の企業全体の見込み売上高)

Eの期間後2か月間の企業全体の見込み売上高【F】	円
--------------------------	---

(4) 企業全体の最近3か月間の売上高の実績見込みの減少率

$$\frac{【C \times 3】 \text{円} - 【E + F】 \text{円}}{【C \times 3】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$